

# 令和4年度・第1回(7月) 大村市立大村中学校 学校評価アンケートについて

(肯定的割合のR3の比較・・・増減はR3年度7月とR4年度7月の比較)  
※肯定的割合とは・・・質問に対して「そう思う」と「大体そう思う」との割合をたし合わせたもの

領域	項目	NO	質問内容	生徒 肯定的割合(%)					保護者 肯定的割合(%)					教職員 肯定的割合(%)					分析・対策				
				R2.7	R2.12	R3.7	R3.12	R4.7	R4.12	R4年度増減	R2.7	R2.12	R3.7	R3.12	R4.7	R4.12	R4年度増減	R2.7		R2.12	R3.7	R3.12	R4.7
I 学校運営	学校経営方針 信頼される学校	1	学校の教育方針が理解できる							85	89	85	89	83	-2	94	100	100	100	97	-3	○2「いじめや問題行動に対して素早い組織としての対応ができています」や3「生徒の悩みや相談に対する親身な対応」については、保護者の評価が、生徒や教職員の評価に対して低い結果となった。問題行動や生徒に対する対応はしっかりできていると思うが、保護者にまでその支援が伝わっていないのかもしれない。信頼できる学校づくりのために、引き続き、素早い対応、親身な対応を心がけていく。	
		2	いじめや問題行動に対して素早い組織としての対応	89	84	90	84	89	-1	70	75	67	75	64	-3	100	100	97	93	97	0		
		3	生徒の悩みや相談に対する親身な対応	85	87	89	86	90	1	72	83	79	81	71	-8	100	100	97	100	100	3		
	情報発信	4	各種通信や電話等で、学校や生徒の様子を家庭に知らせる							83	86	88	86	80	-8	100	93	65	100	91	26	○4「各種通信や電話等で、学校や生徒の様子を家庭に知らせる」については、質問内容の主語を、学校に変更したことで、教職員の評価が昨年度の第1回と比べて、26ポイント上がったが、保護者の評価が8ポイント下がった。今後も学校として、保護者に向けてしっかりと情報発信を続けていく。	
		5	授業や行事に参加する機会を多く設けている							60	76	75	82	74	-1								
II 学力向上	授業改善	6	授業は分かりやすい	84	89	89	90	89	0							100	97	100	96	97	-3	○6「授業は分かりやすい」、7「生徒は授業によく取り組んでいる」では、教職員、生徒とも高い評価となっているので、今後も落ち着いた学習環境のもと、質の高い授業を提供していく。	
	学習活動	7	生徒は、授業によく取り組んでいる	88	92	92	94	93	1							100	100	97	93	97	0		
	授業規律	8	授業の2分前着席、1分前黙想に取り組む	86	88	92	93	93	1							86	79	91	89	82	-9		
	家庭学習	9	家庭学習に毎日取り組んでいる	72	74	81	81	81	0	57	55	64	57	60	-4	45	45	77	70	82	5		
III 生徒指導	学校生活	10	友人関係もよく楽しく登校していると感じる	88	91	91	91	92	1							100	100	92	97	97	5	○10「友人関係もよく楽しく登校していると感じる」が生徒で1ポイント、教職員で6ポイント上がった結果となった。落ち着いた学校生活ができてきている現状と言える。今後も100%を目指して、学校全体として取り組んでいく。	
		11	あいさつができています	86	95	95	91	91	-4	73	77	65	68	63	-2	84	90	81	79	78	-3		
		12	スリッパや靴並べができています	87	93	92	91	96	4							66	77	56	45	67	11		
		13	身なりや服装がきちんとしている	89	97	97	97	95	-2	92	94	92	94	92	0	100	93	83	93	83	0		
		14	時間を守っている	89	93	94	93	94	0							86	83	86	86	75	-11		
	家庭生活	15	早寝・早起きができています(12時前に起きて、7時前に起きる)	78	83	82	83	81	-1	78	77	80	80	77	-3								○12「スリッパや靴並べができています」の項目で、教職員の評価が、11ポイント上がった。落ち着いた学校生活のためにも、生徒一人一人に、きちんと身に付くように、教職員が意識をもって、日ごろから継続した指導を行う必要がある。
		16	テレビやゲームの時間を守っている(1日2時間以内)	60	68	66	66	63	-3	43	47	46	46	41	-5								
		17	朝ごはんを食べている(令和4年度からアンケート実施)					94						95									
IV 豊かな心の育成	思いやり	18	心の教育(思いやりや協力するなど)に努力している	86	88	92	89	92	0	78	85	81	83	74	-7	100	100	100	96	97	-3	○生徒の評価で、19「掃除によく取り組んでいる」では92%と高い評価なのに20「掃除が行き届いていて整理整頓されている」の評価が73%と低く、教職員の19「掃除によく取り組んでいる」とほぼ同じ評価となっている。生徒は掃除時間、活動はしているものの、きれいにしようとする意識が低いのかもしれない。これからの掃除時間は、質の向上を高めるような活動になるように仕掛けていく。	
		19	掃除によく取り組んでいる	86	87	88	90	92	4							57	69	81	76	75	-6		
	環境教育	20	掃除が行き届いていて整理整頓されている(教職員:環境整備に気を配っている)	72	70	75	63	73	-2							87	100	97	93	100	3		
	総合的な学習の時間	21	総合的な学習の時間によく取り組んでいる(実施した学年のみ)	88	97	97	94	93	-4							95	100	100	100	93	-7		
V 生徒会活動	係活動	22	係活動によく取り組んでいる	89	95	95	97	94	-1							90	83	94	100	89	-5	○22「係活動によく取り組んでいる」、23「行事によく取り組んでいる」について、教職員の評価が昨年度よりも下がった結果となった。2学期以降、行事もたくさんあるので、生徒の活動が活発に行われるように支援していく。	
	学校行事	23	行事によく取り組んでいる	88	93	94	95	90	-4							94	100	100	100	94	-6		

令和4年度の第1回の学校評価アンケートは、I 学校運営の項目において、保護者の評価が、ほとんどの項目で昨年度よりも低い評価となった。この結果を真摯に受け止め、2学期以降、保護者にも伝える学校運営になるよう、情報を発信していく必要がある。2学期は、体育大会、合唱祭と行事が続くので、新型コロナウイルスの感染症対策を十分講じながら、少しでも、学校の教育方針や学校の様子が分かるように、定期的な情報発信を心掛けていきたい。

II 学力向上の項目で、生徒の評価が昨年度よりも上昇傾向がみられる。今年度から、一人1台タブレットの本格的な導入と自宅への持ち帰りが始まったことで、新しい学習スタイルが生徒たちにも浸透してきていることも一因と考えられる。これからは、落ち着いた学習環境の確立と多様な生徒への対応を全職員が意識して取り組み、タブレットの効果的な活用方法に関しても、継続して校内研修などで研修を図ってきたい。

III 生徒指導の項目では、あいさつ、身なり、時間の項目で生徒は90%以上の高い評価となっているが、教職員の評価は80%程度と生徒の評価と差がある結果となっている。スリッパや靴並べの項目に関しては、生徒と30ポイントも差が開いている。落ち着いた学校生活の面からも、生徒にきちんと身に付けさせたい大切な項目である。教師自らが姿で示すなど、日ごろからの継続した指導、組織としての一貫したぶれない指導を心掛けたい。テレビやゲームの時間に関してもまだまだ高い評価ではないので、タブレットの指導とも合わせて、SNSの利用については、家庭と連携しながら継続した指導を行っていく必要がある。

IV 豊かな心の育成、V 生徒会活動の項目については、生徒、教職員ともに高い評価を得られている。2学期は、体育大会、合唱祭と行事が続くので、生徒一人一人が活躍できる場の設定や、行事に意欲的に取り組む生徒の育成を目指して、日々の学校教育を行ってきたい。